

展示 PICK UP

■ 2F パープルゾーン 三角台

～12/15(日)

竹久夢二生誕140年、没後90年記念特別展

夢二式 モデルルームへようこそ！ —夢二好みの室内空間— 関連図書展示



11/2から開催の特別展にあわせて竹久夢二の芸術や生涯、ゆかりの人物を紹介するとともに、夢二が活躍し15年と短いながらも西洋文化の影響を受けて華やかな文化流行を生んだ大正時代に注目した展示です。



『竹久夢二 乙女詩集・恋』

- 竹久 夢二 著
- 石川 桂子 編
- 河出書房新社
- 2024年

『日本の商業デザイン—大正・昭和のエポック—』

- 青幻舎
- 2006年

12月の展示情報

※展示情報は変更する場合がございます。

2F
パープル
ゾーン

「篤重!! ～その繊細で機敏な、最先端の感覚～」 (～2025/3/14) NEW!

篤屋重三郎の事業は吉原の小さな本屋から始まります。吉原のガイドブック『吉原細見』や、有名作家である山東京伝などの著作の出版、歌麿や写楽の売り出しなど次々と成功し日本橋通油町へ進出して江戸屈指の本屋になります。江戸文化の最先端をいく彼の生涯をたどる展示です。

3F
グリーン
ゾーン

「事実が生成される時代」(～2025/1/17)

SNSの普及や生成AIの急成長により、直ちに情報の真偽を迫られることが多くなりました。じっくり物事を考える余裕が失われている今、デマやフェイクに惑わされないために情報を判断する基準を、私たちはどこに持てば良いのでしょうか。情報の取捨選択の一助となる資料を展示します。

LIBRARY INFORMATION ライブラリー・インフォメーション

第8回大人のボードゲーム部

ボードゲームは相手プレイヤーとの交渉力や、序盤から終盤までの展開を予想した戦略性が問われる大人こそ楽しめる遊びです。今回は、大人でもじっくりと楽しめるゲームから、10分程度で気軽に楽しめるゲームまで幅広い種類のゲームを用意しています。お気軽にご参加ください。



- 日時: 12月20日(金) 18:30～20:30(18:15開場)
 - 対象: 18歳以上 ● 定員: 20名
 - 会場: 4階セミナールームA
 - 参加費: 300円 (なるべく、おつりの無いよう用意をお願いします)
- 事前申込みが必要です。お問合わせはホームページまたは日比谷図書文化館 03-3502-3340(代表)まで

展示 PICK UP

■ 3F ブルーゾーン

～2025/2/14(金)

〇〇な関係



本展示では生きていくうえでかわりの深い関係を「家族」「愛」「友情」「ライバル」「仕事」「尊敬」「文化・歴史」「トラブル」「法則」の9つの区分に分けてご紹介しします。当館初の試みとしてスタッフが厳選した関係性のある本をセットでご用意しています(貸出可)。



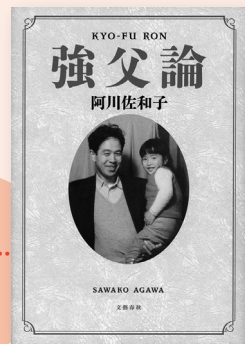
セットの一例【家族】



- 『文士の好物 座談集』
- 阿川 弘之 著
- 新潮社
- 2015年

『強父論』

- 阿川 佐和子 著
- 文藝春秋
- 2016年



千代田区立日比谷図書文化館 広報誌



写真上) 竹久夢二 薔薇 1914-16(大正3-5)年 金沢湯涌夢二館蔵

写真下) 竹久夢二 愛用品 金沢湯涌夢二館蔵

晩春感傷(部分) 1926(大正15)年 金沢湯涌夢二館蔵→

展示解説

12月6日(金) 18:00～ 担当:千代田区文化財事務局学芸員

- 時間: 約30分
- 会場: 日比谷図書文化館1階特別展示室
- 定員: 先着20名(事前申し込み不要)

詳細はホームページをご覧ください。



calendar 開館時間: 平日10時～22時 ■ 土曜10時～19時 ■ 日祝10時～17時 ■ 休館日

2024年 12月							2025年 1月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
29	30	31					26	27	28	29	30	31	

掲載されている内容について変更や中止となる場合があります。最新情報は、ホームページ等をご確認ください。

竹久夢二生誕140年、没後90年記念特別展

夢二式モデルルームへようこそ！

—夢二好みの室内空間—

竹久夢二(1884-1934)は大正時代を代表する詩人・画家として知られています。その生誕140年・没後90年を記念し、夢二作品を所蔵する千代田区と金沢湯涌夢二館で連携特別展を開催します。

本展覧会では、夢二らしさが伝わる理想的な室内空間を「夢二式モデルルーム」として紹介します。夢二の好みと生活には、いまわたしたちが心豊かに生きるヒントも散りばめられています。

す。会場に展示する夢二式モデルルームの作品と現存する夢二デザインの日用品や夢二の遺品などをご覧いただき、人物以外にも目を向けて夢二の好みに満ちた世界をお楽しみください。

開催中 > 12/15(日)

- 開室時間: 月～木・土 10時～19時、金 10時～20時、日・祝10時～17時(入室は閉室の30分前まで)● 会場: 日比谷図書文化館1階特別展示室
- 観覧料金: 一般500円、大学・高校300円、区内在住者・中学生以下・障がい者(付添1名)無料● 主催: 千代田区、千代田区教育委員会● 協力: 公益財団法人金沢文化振興財団 金沢湯涌夢二館、千代田区立日比谷図書文化館

access

〔都営地下鉄〕
●三田線「内幸町駅」A7出口 徒歩3分
〔東京メトロ〕
●丸ノ内線
●日比谷線「霞ヶ関駅」B2出口徒歩3分
●千代田線「霞ヶ関駅」C4出口徒歩3分
JR「新橋駅」徒歩10分

※当施設に駐車場・駐輪場はありません。公共交通機関をご利用下さい。

12・1月の講座

▶「日比谷カレッジ」とは、日比谷図書文化館が主催・共催で行うセミナーやイベントです。「江戸・東京」「本」「スキルアップ」「芸術」「センスアップ」の5つのカテゴリーに基づき、さまざまな「学び」と「交流」の場を提供します。

12/6 (金) 千代田区内ミュージアム連携企画 展覧会への入口講座Vol.42 静嘉堂の名品で楽しむ!平安文学と美術の世界

講師: 藤田 紗樹(静嘉堂文庫美術館 学芸員)

静嘉堂@丸の内内で開催の「平安文学、いとをかし」展に出品の作品から、『源氏物語』を中心に平安文学をテーマにした作品をご紹介します。国宝・俵屋宗達「源氏物語関屋漣標図屏風」や修理後初公開の「住吉物語絵巻」などから、物語のストーリーとともに美術作品を味わいましょう。



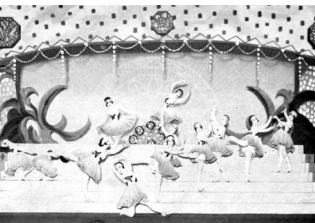
国宝 俵屋宗達
「源氏物語関屋漣標図屏風」
関屋図 寛永8年(1631)

- 日時: 12月6日(金) 19:00~20:30(18:30開場)
- 会場: 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員: 200名 ■ 参加費: 1000円(千代田区民 500円)

12/12 (木) 魅惑のモダン都市 ーレビューと少女歌劇の時代ー

講師: 石坂 安希(早稲田大学演劇博物館招聘研究員)

関東大震災後の東京は、景観をはじめ価値観や時間感覚までもが大きく変化していきました。そうした中、人々が夢中になった芸能がフランス発祥のレビューでした。本講演では、華やかなりし戦前のモダン都市・帝都東京の魅力を紐解くと共に、当時大流行したレビューと少女歌劇について紹介していきます。



「浅草松竹座のレビュー」
出典: 国立国会図書館
デジタルコレクション

- 日時: 12月12日(木) 19:00~20:30(18:30開場)
- 会場: 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員: 200名 ■ 参加費: 1000円

12/19 (木) 日比谷オペラ塾 名作オペラの魅力、再発見(全2回) J.シュトラウスII「こうもり」の魅力

講師: 堀内 修(音楽評論家)

2024/2025シーズンのテーマは、「名作オペラの魅力、再発見」と題して、もう一度、名作と言われるオペラの魅力を、さまざまな角度から再発見したいと思います。12月は、やはりこのオペレッタで締めくくり。お馴染み「こうもり」を、音楽評論家の堀内修氏が解説します。(主催: フェニーチェ劇場友の会)



ヨハン・シュトラウス2世
(1825-1899)

- 日時: 12月19日(木) 19:00~20:30(18:30開場)
- 会場: 4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員: 60名 ■ 参加費: 1500円

〈参加申込〉電話(03-3502-3340)またはホームページにて、講座名、お名前(よみがな)、お電話番号をご連絡ください。当館1階の受付でもご予約を承ります。各講座とも定員になり次第、締め切ります。キャンセルの場合はご連絡ください。参加費は当日支払いです。(現金のみ)千代田区民料金のある講座は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。

12/20 (金) 略奪文化財のいまを考える② 文化財を通して見る日本社会と韓国・朝鮮〈負の遺産〉を架け橋に

講師: 外村 大(東京大学大学院総合文化研究科教授)

長澤 裕子(早稲田大学国際和解学研究所・招聘研究員)

モデレーター: 郷原 信之(日本経済新聞社デスク)

文化財返還問題を通じ、日本と韓国・北朝鮮の関係に光を当てます。植民地時代の朝鮮では日本人主導で様々な文化財の調査や収集、売買が行われました。日本と朝鮮・韓国の人々の未来のためには、こうした文化財の問題とどう向き合うべきなのでしょう。講演とパネルディスカッション形式で理解を深めます。



北朝鮮の北関大捷碑返還記念切手

- 日時: 12月20日(金) 19:00~21:00(18:30開場)
- 会場: 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員: 200名 ■ 参加費: 1000円

1/13 (月) 古書で紐解く近現代史セミナー第48回 海を渡った「後藤新平文庫」ー 知られざる日本と台湾の文化交流史

講師: 伏見 岳人(東北大学大学院法学研究科教授)

2023年、台湾で、新たに後藤新平の旧蔵書について、本格的な調査が行われました。戦前の台湾総督府図書館につながる国立台湾図書館で保存されていたこの文庫は、どのような経緯で、設けられたのでしょうか? 2024年12月開催の国立台湾図書館110周年記念イベントについて報告します。

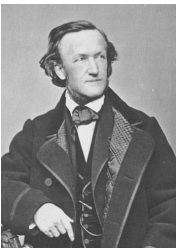


台湾総督府図書館
(『台湾拓殖画帖』/1918年)

- 日時: 1月13日(月・祝) 14:00~15:30(13:30開場)
- 会場: 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員: 200名 ■ 参加費: 1000円

1/16 (木) 他 日比谷オペラ塾 名作オペラの魅力、再発見(全3回)

2025年の1月からは、受講者の皆様からのアンケートに基づいて、順次、名作オペラをご紹介します。1月は、ワーグナーの初期の名作『さまよえるオランダ人』を、青山学院大学教授の広瀬大介氏が読み解きます。(主催: フェニーチェ劇場友の会)



リヒャルト・ワーグナー
(1813-1883)

- 日時: 1月16日(木) 19:00~20:30(18:30開場)
- ワーグナー『さまよえるオランダ人』
- 講師: 広瀬 大介(青山学院大学教授)
- 2月20日(木) 19:00~20:30(18:30開場)
- モーツァルト『フィガロの結婚』
- 講師: 辻 昌宏(明治大学教授)
- 3月27日(木) 19:00~20:30(18:30開場)
- ベッリーニ『ノルマ』
- 講師: 井内 美香(オペラ・キュレーター)

- 会場: 4階 スタジオプラス(小ホール) ■ 定員: 60名 ■ 参加費: 1500円

1/17 (金) 1つの問いから多様な発想が生まれる てつがく対話 カフェ

講師: 高橋 利直(株式会社ほんの木 代表)

初めての方にとっては「てつがく対話」と聞くと難しい印象があるかもしれませんが、実際にはそんなことはありません。てつがくの問いには、正解も不正解もありません。また、事前の知識も必要ありません。日比谷図書文化館のカフェで、考えを深める夜を過ごしてみませんか。



てつがくおしゃべりカード
(ほんの木)

- 日時: 1月17日(金) 19:00~20:30(18:45開場)
- 会場: 1階 ライブラリーショップ&カフェ日比谷 ■ 定員: 15名
- 参加費: 1500円(ワンドリンク付き)
- ※ドリンクはコーヒー、紅茶からお選びいただけます。

1/24 (金) 展覧会入口講座Vol.43 「柳宗悦と仏教美学」ー「信と美」をめぐる柳思想の終着駅

講師: 杉山 享司(公益財団法人日本民藝館 常務理事・元学芸部長)

民藝運動の創始者で思想家の柳宗悦が、晩年に提唱した仏教美学。これは浄土思想に基づく美学の集大成であり、自らの美的体験に深く根ざすものでした。本講座では、柳の「茶と美」に関する考えに触れながら、「美の宗教」とも称される柳の哲学を支えた仏教美学について紹介したいと思います。



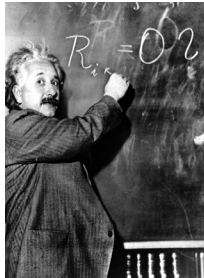
柳宗悦(1954年)
©日本民藝館

- 日時: 1月24日(金) 19:00~20:30(18:30開場)
- 会場: 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員: 200名 ■ 参加費: 1000円

1/30 (木) 星のソムリエ® 星空教室 ~天文学史編 第3回「見えてきた宇宙、その先へ」

講師: 皆川 敏春(星のソムリエ®みたか) 北崎 直子(星のソムリエ®みたか)

現代に生きる私たちは、長い歴史に渡る多くの天文学者らの努力や叡智を受け継いで宇宙を理解できるところまで到達しました。今年度の「星空教室」は、現代につながる宇宙科学の歴史を「人物」を軸に学びます。第3回は、アインシュタインの理論を使った現代の天文学者たち、未来へと続く道を切り拓いた天文学者をたどります。



Albert Einstein
writing on a blackboard
in Pasadena (1931)

- 日時: 1月30日(木) 19:00~21:00(18:30開場) ※途中休憩が入ります
- 会場: 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員: 200名 ■ 参加費: 1000円

From Chiyoda Public Library【千代田区立図書館からのお知らせ】

展示「東京歯科大学 推しの99冊」

健康の基礎となる口腔をケアしてくれる歯医者さんが、実は一番身近でお世話になる“お医者さん”かもしれません。展示では、千代田区内にある東京歯科大学教職員と歯学部学生さんたちのお薦めの本を紹介。専門書だけではなく、趣味の本、小説やエッセイなど意外な選書も楽しめます。

- 日時: 11月25日(月)~2025年2月22日(土)
- 会場: 千代田図書館9階 展示ウォール
- 協力: 東京歯科大学

古文書塾てらこや体験講座 ◆各講座1,000円

古文書専門塾として、初心者から経験者まで楽しみながら学習を進めています。1月期の開講に合わせ、古文書の世界に無理なく入っていける「体験講座」をご用意しました。まずはお試しください。



	講座名	曜日・時間	実施日
入門コース 120分	古文書のいろは 筆字のくずし字	(月) 10:30~	12/23
		(月) 13:30~	12/23
		(火) 10:30~	12/17
		(木) 13:30~	12/19
		(金) 13:30~	12/20
		(火) 18:30~	12/20
本科コース 120分	文人画と碑文ー掛軸を読む 古文書の保存・修復の知技能ー古文書保存のセラビスト講座 武家文書を読むー幕府崩壊事情 幕末・江戸庶民の世相を読むー「嘉永雑記」の世界	(土) 10:30~	12/21
		(火) 10:30~	12/24
		(火) 13:30~	12/24
		(日) 13:30~	12/22
		(火) 13:30~	12/24
		(木) 13:30~	12/25
特別講座 90分	大久保利通の手紙を読む 開国ニッポンの外国人 江戸を楽しむー江戸の寺社あれこれ 江戸・明治の書状を読むー形式と内容、一歩から	(火) 19:00~	12/17
		(木) 13:30~	12/25
		(木) 18:30~	12/19
		(金) 18:30~	12/20

- 会場: 4階スタジオプラス、セミナールーム ■ 定員: 各講座23名(申込順)
- 費用: 各講座1000円 ■ 資料請求・体験講座のお問い合わせ:
電話(03-3502-3340) 日比谷図書文化館代表 古文書塾てらこや担当迄

貸出施設のご案内

少人数での打ち合わせから200人規模の講演会などのイベントに対応できるホール・会議室を貸し出しています。音響・映像機器やインターネット回線もあり、区民や区内在勤者をはじめ、千代田区以外の方もご利用いただけます。

- 利用規約は当館ホームページをご覧ください。
- ご予約の際は千代田区立図書館「貸出券」が必要です。
- ご予約内容を確認の上、利用承認を行います。



■ Studio+ (スタジオプラス) (60席) 小ホール (4F)



■ セミナールーム A・B (24席) 会議室 (4F)



■ 日比谷コンベンションホール (207席) 大ホール (B1F)



特別研究室企画展示

『江戸名所図会』に見る行楽と商い



富士見茶亭
(『江戸名所図会』/1836年)

特別研究室所蔵の江戸の風俗や名所を図版とともに紹介している『江戸名所図会』(斎藤月岑 編輯・長谷川雪旦 画)から当時の行楽地や今では見られなくなった商売の様子を紹介します。人が集まる寺社や行楽地ではさまざまな商売が始まり、名物となったものもあります。人々に賑わう場所ではどのような商売が行われ、どのように変わっていったのかについて展示資料を通して考察します。

- 主な展示資料 … 『江戸名所図会』、『諸国六十余州名所図会』ほか
- 期間: 開催中~12月28日(土) ● 開室時間: 平日10:00~20:00
土曜10:00~18:00 日曜・祝日10:00~16:00 ● 会場: 4階特別研究室

入場
無料